

The consortium of universities in Akita

大学コンソーシアムあきた

平成25年度事業報告



秋田大学
秋田県立大学
国際教養大学
ノースアジア大学
秋田看護福祉大学
日本赤十字秋田看護大学
秋田公立美術大学
秋田栄養短期大学
聖霊女子短期大学
日本赤十字秋田短期大学
聖園学園短期大学
秋田工業高等専門学校
放送大学秋田学習センター
秋田職業能力開発短期大学校



ごあいさつ

大学コンソーシアムあきた

理事長 澤田 賢 一（秋田大学長）

この4月に秋田大学長に就任し、平成17年3月に設立された大学コンソーシアムあきたの理事長を務めさせていただくこととなりました。

本コンソーシアムあきたの事業活動はこの3月に満9年を迎え、この間、大学をはじめとする県内の高等教育機関の連携を礎として相互交流や教育・学術研究活動の活性化、地域貢献活動の推進に努め、一定の成果をあげることができました。関係者の皆さまの御協力に厚くお礼申し上げます。今後も引き続き各大学等が有する教育研究資源を地域社会等に還元できるよう尽力してまいります。

平成25年度の当コンソーシアムの事業は、秋田県内の学生等を対象とした単位互換事業や、教職員を対象とした研修事業等、学生が自主的に共同して取り組むボランティア活動等に経済的支援を行う学生交流支援事業、教員の連携による学際的研究プロジェクト、そして中等教育部門への教育資源提供として高大連携事業の5事業を中心に活動を行ってまいりました。その活動実績について本報告書にまとめておりますので、是非ご一読いただければ幸いです。

特に、高校生が大学等の講義を受講できる高大連携授業については、前後期あわせて約750名が受講し、「他校の人たちと意見交換ができ、普段体験できないことができた」や「大学の話を聞いて進路選択に役立った」などの声が寄せられております。

また、学生交流支援事業では、「被災地でのボランティア活動」と「東北復興大物産展～東北の魅力再発見」の2つの取組みを支援することができました。

ここ秋田において当コンソーシアムの活動を一層充実させ、秋田の高等教育機関が有する知的資源を県民の皆さまに提供しながら、構成機関相互の交流と教育・学術研究活動の活性化に邁進してまいりますので、今後とも本コンソーシアム事業の発展に力添えを賜りますようお願い申し上げます。

職員研修事業

構成機関教職員の大学運営に関する能力をはじめ、幅広い知識の涵養など一層の資質向上をねらい研修事業に参加した。

【第10回全国大学コンソーシアム研究交流フォーラム】

日時 平成25年9月14日(土)～15日(日)
テーマ 「大学に求められる役割と大学間連携における未来」
会場 同志社大学 今出川校地(寒梅館・良心館)
参加者 銭谷秋生(秋田大)、小林淳一(県立大)、夏原和美(日赤看護大)、荻原麻紀(日赤看護大)、高橋謙一(日赤短大)

○基調講演

日本学術振興会 理事長 安西 祐一郎 氏
「日本の大学－現状と課題」

○シンポジウム

シンポジスト：市川 太一氏 (広島修道大学 学長)
藤岡 一郎氏 (京都産業大学 学長)
濱名 篤氏 (関西国際大学 学長)
池田 貴城氏 (文部科学省高等教育局大学振興課長)
コーディネーター：山田 礼子氏 (同志社大学 学習支援・教育開発センター所長)

○分科会

第1分科会 (キャンパス・コンソーシアム函館)
テーマ「大学図書館連携の取組と課題」
第2分科会 (学術・文化・産業ネットワーク多摩)
テーマ「就職問題／「企業の本音」、「大学の本音」からあるべきマッチングの形を探る」
第3分科会 (大学コンソーシアム大阪)
テーマ「若年層に広がるコンソーシアム活動」
第4分科会 (大学コンソーシアム熊本)
テーマ「コンソの可能性を考えるワークショップ」
第5分科会 (大学コンソーシアム石川)
テーマ「コンソーシアムにおける人材育成の取組－大学間連携共同教育推進事業と関連させて－」
第6分科会 (愛知学長懇話会)
テーマ「コンソーシアムによるFD・SDの推進」
第7分科会 (大学コンソーシアム京都)
テーマ「地域の核となる大学づくり」
第8分科会 (教育ネットワーク中国)
テーマ「コンソーシアムは行政との連携をどのようにつくるか」

学生交流支援事業

大学コンソーシアムあきた構成機関の学生が共同して取り組んでいるボランティア、地域貢献、国際交流等の活動に対し、経済的支援を行った。

(1) 「被災地でのボランティア活動」

団体名 秋田学生復興支援ネットワーク (SSN)
活動概要 秋田大学、秋田県立大学、国際教養大学の学生が合同で、福島県南相馬市の民家で清掃ボランティアを行った。

(2) 「東北復興大物産展～東北の魅力再発見～」

団体名 秋田大学復興支援団体 (AKITAIID)
活動概要 東北6県からの団体とともに通町商店街で物販等のイベント、ワークショップを行い約5,000人の集客があった。

学際的研究プロジェクト

大学コンソーシアムあきた構成機関の研究者が共同して取り組む秋田県の地域課題の解決や活性化に結びつく研究、本構成機関の教育開発に寄与する調査研究等に経費の助成を行った。

(1) 「「大学コンソーシアムあきた」参加大学間の単位互換制度の活性化の方途を探る」

共同研究チーム 秋田大学・・・銭谷 秋生 (プロジェクト代表)
秋田大学・・・細川 和仁
聖霊女子短期大学・横溝 真理

研究概要 各構成機関が多数の科目提供を続けているにも拘わらず受講者数が極端に少ないという現状から、単位互換制度に関する各大学の学生たちの意識調査を行い、この制度の実施方法を改めて検討した。制度の認知度が低いことに加え、利用する必要性がないという回答が多かったことより、各大学の広報活動を一層行うことや秋田駅周辺などの交通の便のよい場所に教室を確保した上で、参加校で新しい単位互換科目の設置を検討する必要があるという提言があった。

(2) 「県内学生が大学間交流活動を行う場合の阻害要因に関する調査研究」

共同研究チーム 秋田県立大学・・・渡部 昌平 (プロジェクト代表)
秋田大学・・・菅原 良
秋田大学・・・田中 元志

研究概要 調査1として学生紙調査からまず「なぜ大学間交流をしないのか」の理由を探り、調査2として大学間交流を行っている学生から「大学間交流のメリット」を聞いたうえで、そのメリットを聞いた学生がどう変化するか調査した。学生は大学間交流のメリットや効果は理解できるものの「距離が遠い」「交流の方法がわからない」「きっかけがない」等の環境要因を主な理由として大学間交流を行っていないという結果が得られた。大学としても大学間交流を促進することは重要であることから、大学間交流の内容・方法等の周知、環境整備、大学間交流への支援と平行して学生のコミュニケーション向上の為の支援策(講義・講座等)を開講する等の大学側の積極的な参加促進策が効果的であるという提言があった。

(3) 「秋田の中心市街地の活性化に向けて-今後の活性化についての研究-」

共同研究チーム 秋田公立美術大学・島屋 純晴 (プロジェクト代表)
秋田県立大学・・・高橋 秀晴 国際教養大学・・・勝又 美智雄
秋田公立美術大学・今中 隆介 秋田公立美術大学・大谷 有花

研究概要 石川県金沢市、青森県十和田市等の成功事例、ファール立川、神戸市長田などの事例から見えてくる、活性化に結びつく手法と方向性、成功事例とならない前例等の比較検討、検証を行い、その上で、秋田市における中心市街地、活性化の方向性と手法及び、今後のなすべき検討課題について論考した。

■ 高大連携授業

高校生を対象に各大学が企画授業を提供することにより大学の授業科目の一端に触れてもらい、学問への興味喚起と進路について考えてもらう機会を提供した。

前期開講科目

科目名/科目担当者	人数	科目名/科目担当者	人数
1 英語文化・言語・教育・コミュニケーション ～英語の楽しさ再発見～ 秋田大学教育文化学部 佐々木雅子 教授	男:11 女:21 32人	16 観光学のすすめ ノースアジア大学法学部 道端忠孝 教授	男:3 女:4 7人
2 高校とは違う大学の生物学～暗記科目でない生物学～ 秋田大学教育文化学部 石井照久 准教授	男:10 女:16 26人	17 看護の魅力と可能性～看護学のこれからを探る～ 秋田看護福祉大学看護福祉学部 岩間薫 教授	男:3 女:48 51人
3 動物の環境適応と進化～分子から見た動物の生存戦略～ 秋田大学大学院工学資源学研究所 布村渉 准教授	男:15 女:10 25人	18 「福祉学」の魅力と可能性 ～地域の未来を拓く「福祉学」の役割と可能性～ 秋田看護福祉大学看護福祉学部 赤羽卓朗 教授	男:2 女:11 13人
4 宇宙への道～宇宙科学編～ 秋田大学大学院工学資源学研究所 和田豊 助教	男:19 女:21 40人	19 高校生のための看護学入門 ～「生きる」を支える人になる～ 日本赤十字秋田看護大学 磯崎富美子 准教授	男:12 女:144 156人
5 電子技術の最前線～電子技術はどのように使われているか～ 秋田県立大学システム科学技術学部 青山隆 教授	男:5 女:4 9人	20 アート・デザインの現状と未来 秋田公立美術大学美術学部 今中隆介 教授	男:3 女:15 18人
6 C言語プログラミング ～ちょっと先取り、大学のプログラミング授業～ 秋田県立大学システム科学技術学部 廣田千明 准教授	男:10 女:2 12人	21 健康と栄養 秋田栄養短期大学栄養学科 廣川忠男 教授	男:1 女:8 9人
7 コンピュータ、役に立ちます～コンピュータの活用法とその背景～ 秋田県立大学システム科学技術学部 廣田千明 准教授	男:1 女:1 2人	22 食品と栄養の基礎知識 ～自分の食事をみなおそう～ 聖霊女子短期大学生活文化科 塚田三香子 教授	男:0 女:23 23人
8 応用生物学への招待 秋田県立大学生物資源科学部 村田純 教授	男:4 女:18 22人	23 ようこそ保育の道へ 聖霊女子短期大学生活文化科 横山智也 教授	男:0 女:31 31人
9 植物とその生産を科学する ～私達の生活を支え豊かにする植物の不思議をひも解く～ 秋田県立大学生物資源科学部 小川敦史 准教授	男:3 女:11 14人	24 哲学ははじめの一步 ～学び、生きるこの意味について～ 聖霊女子短期大学生活文化科 御子神隆也 教授	男:2 女:4 6人
10 秋田の環境と生物環境科学を学ぼう 秋田県立大学生物資源科学部 金田吉弘 教授	男:11 女:8 19人	25 暮らしを創る介護福祉士の役割～「生きる」を支える人になる～ 日本赤十字秋田短期大学介護福祉学科 藤沢緑子 准教授	男:1 女:19 20人
11 アグリビジネス～明日の地域農業を考える～ 秋田県立大学生物資源科学部 露崎浩 教授	男:6 女:8 14人	26 楽しく学べる保育入門 ～子どもとともに歩む保育とは～ 聖園学園短期大学保育科 安藤節子 教授	男:7 女:76 83人
12 国際教養学への招待 ～ Invitation to International Liberal Arts ～ 国際教養大学国際教養学部 遠藤秀弘 助教	男:12 女:47 59人	27 CADによるものづくり体験 ～簡単なマニピュレーターへの設計・製作によるものづくりの体験実習～ 秋田職業能力開発短期大学校生産技術科 安田三男 准教授	男:3 女:1 4人
13 高校生のための経済学・経営学入門 ノースアジア大学経済学部 李 廷珉 准教授	男:3 女:9 12人	28 ソフトウェアのしくみ ～ロボットはどうして動くの?～ 秋田職業能力開発短期大学校電気情報技術科 徳田孝明 准教授	男:4 女:1 5人
14 法学の面白さ ～法学のメガネで社会を見てみよう～ ノースアジア大学法学部 木村澄 教授	男:3 女:8 11人	29 室内の仕上げ施工実習 ～内壁のつくり方と仕上げ方法の体験実習～ 秋田職業能力開発短期大学校住居環境科 浅倉卓也 准教授	男:2 女:0 2人
15 楽しい国際観光in秋田 ノースアジア大学法学部 向谷地博信 教授	男:0 女:6 6人	受講申込実人員 601人 (男性:135名、女性:466名) 科目延べ人数 731人	

後期開講科目

科目名/科目担当者	人数	科目名/科目担当者	人数
1 大学の学びは変わる?~高校と大学の間にあるもの~ 秋田大学教育推進総合センター 細川和仁 准教授	男: 8 女: 8 16人	9 高校生のための経済学・経営学講座 ノースアジア大学経済学部 海老川寿美夫 教授	男: 0 女: 7 7人
2 保健医療・リハビリテーション入門 秋田大学大学院医学系研究科 長谷部真木子 准教授	男: 2 女: 19 21人	10 法学とその関連領域 ~法学と政治学のメガネでは物事が違って見える?!~ ノースアジア大学法学部 木村澄 教授	男: 1 女: 6 7人
3 宇宙への道~宇宙工学編~ 秋田大学大学院工学資源学研究所 和田豊 講師	男: 4 女: 5 9人	11 観光学って面白い ノースアジア大学法学部 道端忠孝 教授	男: 0 女: 5 5人
4 基礎から学ぶ数理意思決定入門~高等学校で学んでいる数学はとて役に立っています~ 秋田県立大学システム科学技術学部 星野満博 准教授	男: 1 女: 2 3人	12 高校生のための看護学入門 ~「生きる」を支える人になる~ 日本赤十字秋田看護大学看護学部 大高恵美 准教授	男: 1 女: 37 38人
5 高校数学から大学への数学へ 秋田県立大学システム科学技術学部 木村寛 准教授	男: 6 女: 0 6人	13 美術教育の社会的意義と可能性 秋田公立美術大学社会貢献センター 山内貴博 准教授	男: 3 女: 5 8人
6 コンピュータ、もっと役に立ちます ~コンピュータの活用法の応用~ 秋田県立大学システム科学技術学部 廣田千明 准教授	男: 1 女: 2 3人	14 言葉の世界へようこそ!~言語学への招待~ 聖霊女子短期大学生活文化科 ジョン・サーロー 講師	男: 2 女: 2 4人
7 不思議な木~来て・見て・作ろう~ 秋田県立大学木材高度加工研究所 高田克彦 教授	男: 1 女: 1 2人	15 高校生のスポーツ栄養学 聖霊女子短期大学生活文化科 大野智子 講師	男: 0 女: 11 11人
8 国際教養学への招待 ~ Invitation to International Liberal Arts ~ 国際教養大学国際教養学部 俵典和 助教	男: 4 女: 14 18人	受講申込実人員 147人 (男性: 32名、女性: 115名) 科目延べ人数 163人 (開講中止科目に係る者を含む)	

■ 受講者の内訳

● 男女別 (実人員)

	25年度 (後期17科目)	25年度 (前期29科目)	24年度 (後期18科目)	24年度 (前期31科目)	23年度 (後期16科目)	23年度 (前期39科目)	22年度 (後期24科目)	22年度 (前期32科目)	21年度 (後期25科目)	21年度 (前期25科目)
男性	32人(21.8%)	135人(22.5%)	27人(21.3%)	102(18.1%)	25人(18.4%)	118(21.4%)	15人(9.5%)	102人(22.9%)	51人(20.4%)	79人(17.3%)
女性	115人(78.2%)	466人(77.5%)	100人(78.7%)	461人(81.9%)	111人(81.6%)	434人(78.6%)	143人(90.5%)	343人(77.1%)	199人(79.6%)	378人(82.7%)
合計	147人(100%)	601人(100%)	127人(100.0%)	563人(100.0%)	136人(100.0%)	552人(100.0%)	158人(100.0%)	445人(100.0%)	250人(100.0%)	457人(100.0%)

● 地域別 (実人員)

	25年度 (後期17科目)	25年度 (前期29科目)	24年度 (後期18科目)	24年度 (前期31科目)	23年度 (後期16科目)	23年度 (前期39科目)	22年度 (後期24科目)	22年度 (前期32科目)	21年度 (後期25科目)	21年度 (前期25科目)
鹿角小坂 地域	1人(0.7%)	11人(1.8%)	0人(0.0%)	4人(0.7%)	0人(0.0%)	26人(4.7%)	0人(0.0%)	17人(3.8%)	4人(1.6%)	14人(3.1%)
大館北秋 地域	8人(5.4%)	61人(10.1%)	6人(4.7%)	78人(13.9%)	14人(10.3%)	35人(6.3%)	5人(3.2%)	34人(7.6%)	43人(17.2%)	47人(10.3%)
能代山本 地域	8人(5.4%)	51人(8.5%)	4人(3.1%)	5人(0.9%)	6人(4.4%)	13人(2.3%)	2人(1.3%)	12人(2.7%)	28人(11.2%)	9人(2.0%)
秋田男鹿 地域	101人(68.7%)	320人(53.2%)	72人(56.7%)	296人(52.6%)	82人(60.3%)	350人(63.4%)	113人(71.5%)	229人(51.4%)	130人(52.0%)	279人(61.0%)
本荘由利 地域	19人(12.9%)	99人(16.5%)	26人(20.5%)	60人(10.7%)	9人(6.6%)	55人(10.0%)	16人(10.1%)	83人(18.7%)	22人(8.8%)	63人(13.8%)
大曲仙北 地域	7人(4.8%)	33人(5.5%)	12人(9.4%)	59人(10.5%)	5人(3.7%)	45人(8.2%)	15人(9.5%)	51人(11.5%)	12人(4.8%)	30人(6.6%)
横手平鹿 地域	3人(2.0%)	26人(4.3%)	7人(5.5%)	45人(8.0%)	18人(13.2%)	23人(4.2%)	3人(1.9%)	11人(2.5%)	11人(4.4%)	13人(2.8%)
湯沢雄勝 地域	0人(0.0%)	0人(0.0%)	0人(0.0%)	16人(2.8%)	2人(1.5%)	5人(0.9%)	3人(1.9%)	8人(1.8%)	0人(0.0%)	2人(0.4%)
秋田県外	0人(0.0%)	0人(0.0%)	0人(0.0%)	0人(0.0%)	0人(0.0%)	0人(0.0%)	1人(0.6%)	0人(0.0%)	0人(0.0%)	0人(0.0%)
合計	147人(100.0%)	601人(100.0%)	127人(100.0%)	563人(100.0%)	136人(100.0%)	552人(100.0%)	158人(100.0%)	445人(100.0%)	250人(100.0%)	457人(100.0%)

● 学年別 (実人員)

	25年度 (後期17科目)	25年度 (前期29科目)	24年度 (後期18科目)	24年度 (前期31科目)	23年度 (後期16科目)	23年度 (前期39科目)	22年度 (後期24科目)	22年度 (前期32科目)	21年度 (後期25科目)	21年度 (前期25科目)
1年生	53人(36.1%)	116人(19.3%)	34人(26.8%)	82人(14.6%)	42人(30.9%)	71人(12.9%)	77人(48.7%)	92人(20.7%)	91人(36.4%)	106人(23.2%)
2年生	51人(34.7%)	189人(31.4%)	57人(44.9%)	167人(29.7%)	64人(47.1%)	220人(39.9%)	55人(34.8%)	150人(33.7%)	101人(40.4%)	105人(23.0%)
3年生	43人(29.3%)	296人(49.3%)	36人(28.3%)	314人(55.8%)	30人(22.0%)	261人(47.2%)	26人(16.5%)	203人(45.6%)	58人(23.2%)	246人(53.8%)
合計	147人(100.0%)	601人(100.0%)	127人(100.0%)	563人(100.0%)	136人(100.0%)	552人(100.0%)	158人(100.0%)	445人(100.0%)	250人(100.0%)	457人(100.0%)

※ 3年生には定時制4年生を含む

■ 単位互換授業

秋田県における大学、短期大学及び高等専門学校間の単位互換に関する協定及び授業の運営状況

1. 科目提供の状況

No.	機関名	25年度		24年度		23年度		22年度		21年度		20年度		19年度		18年度	
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
1	秋田大学	56	37	53	41	42	44	54	45	57	44	66	58	68	56	86	50
2	秋田県立大学	206	178	227	178	199	180	222	192	220	199	323	192	197	181	180	165
3	国際教養大学	2	2	2	2	59	2	111	121	92	86	61	49	73	89	-	-
4	ノースアジア大学*1	25	32	31	28	31	32	0	39	36	39	40	27	44	40	44	46
5	秋田看護福祉大学	2	2	2	4	2	3	7	6	3	5	0	10	0	4	-	-
6	日本赤十字秋田看護大学	1	2	4	1	4	4	3	4	-	-	-	-	-	-	-	-
7	秋田県立大学短期大学部	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	3
8	秋田公立美術大学*2	3	4	7	10	7	10	7	11	7	11	6	12	6	8	7	8
9	秋田栄養短期大学	3	2	3	3	3	4	3	2	4	0	6	2	4	5	4	1
10	聖霊女子短期大学	2	2	4	4	2	2	4	6	4	5	5	5	5	6	5	6
11	日本赤十字秋田短期大学	1	1	2	1	2	1	4	1	4	3	6	2	6	4	5	4
12	聖園学園短期大学	4	3	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13	秋田工業高等専門学校	3	5	5	5	5	5	5	5	2	4	4	5	4	6	10	3
	計	308	270	343	278	356	287	420	432	429	396	517	362	407	399	349	286
	うちカレッジプラザ開講	(1)	0	(1)	(1)	(3)	(2)	(4)	(3)	(2)	(2)	(1)	0	(1)	0	(1)	0

*1 平成17～18年度前後期は秋田経済法科大学の提供科目数
*2 平成17～24年度前後期は秋田公立美術短期大学の提供科目数

2. 履修登録者の状況

年度・期	平成25年度		平成24年度		平成23年度		平成22年度		平成21年度		平成20年度		平成19年度		平成18年度		平成17年度		平成16年度		平成15年度		平成14年度	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	後期	
実人員	0	1	3	2	0	6	4	6	9	11	10	9	5	8	7	8	14	13	6	16	4	1	2	
科目延べ人数	0	1	5	4	0	8	10	8	11	18	10	21	8	13	7	9	15	13	10	36	6	2	2	
科目数	0	1	5	4	0	6	7	3	6	7	4	13	7	7	3	4	7	10	10	24	6	2	2	
協定	H22.4.1～12機関						H19.4.1～11機関						H15.10.9～10機関						H14.3.27～3機関					

3. 平成25年度 履修登録者内訳 <後期> 1人1科目 聖霊短大 → 秋田大学 法律を考えるB-法学-

4. カレッジプラザの開講科目

○平成25年度実績

No.	科目名・提供大学等	開講時期・受講者数等
1	応用言語学 I ～Applied Linguistics 1～ 秋田大学教育文化学部 佐々木雅子 教授	前期水曜19:00～20:00 全5回・2単位 5/22, 6/5, 6/12, 6/26, 7/3 大学生：秋田大学生26名

秋田の大学間連携活動はこちら！

大学コンソーシアムあきたの情報はホームページでご案内しております。

大学コンソーシアムあきたホームページURL

<http://www.consortium-akita.jp>

大学コンソーシアムあきたの活動拠点 カレッジプラザ



大学コンソーシアムあきた事務局
〒010-8502
秋田市手形学園町1-1
秋田大学教育推進課内
Tel 018(889)2843
Fax 018(889)3194

カレッジプラザ
〒010-0001
秋田市中通2-1-51 明徳館ビル2F
Tel 018(825)5455
Fax 018(836)5388

JR秋田駅西口から600m、ほぼろーど・仲小路を直進、徒歩10分

[平成26年7月発行]